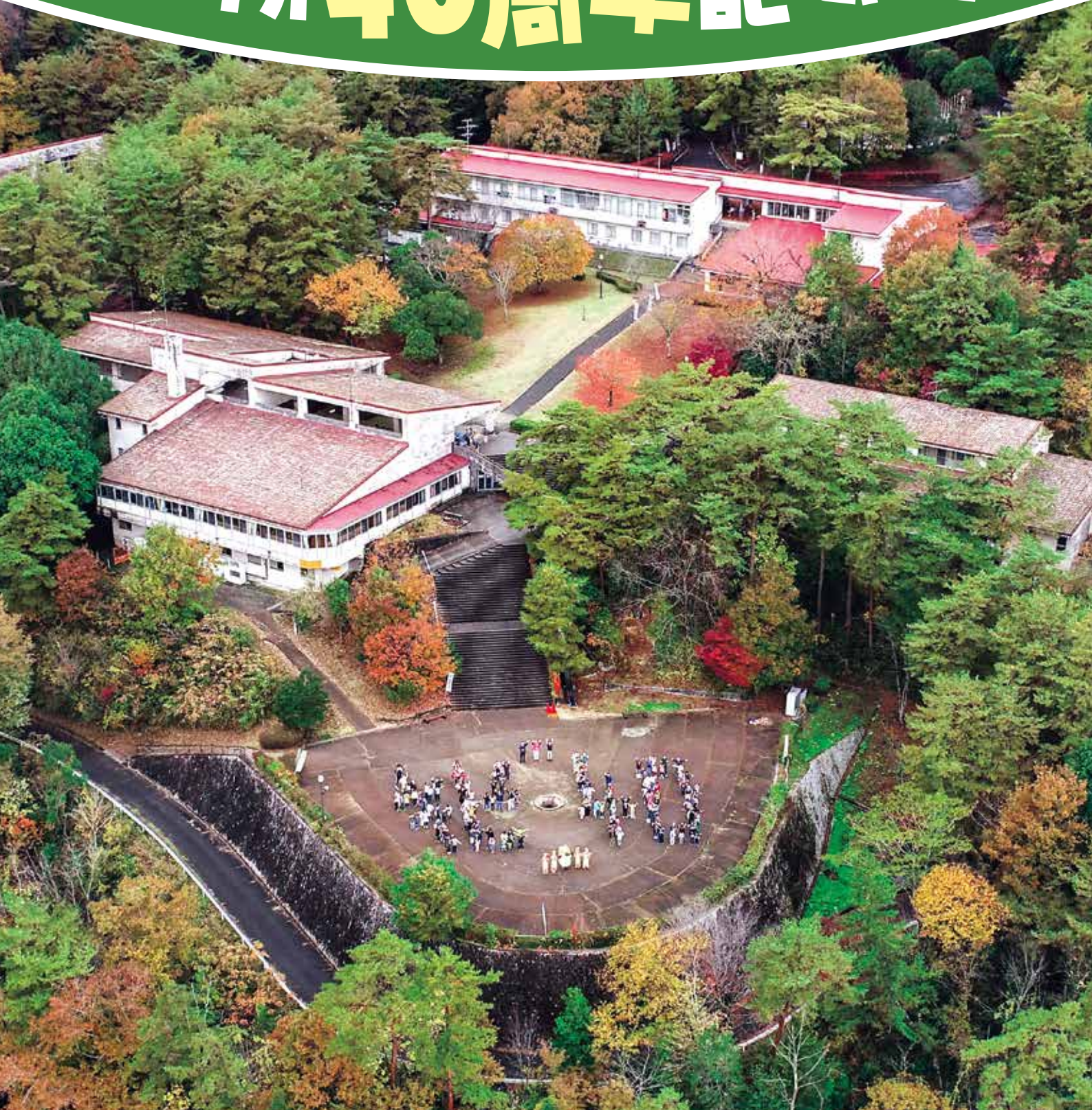


開所40周年記念誌



独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立吉備青少年自然の家

目 次

国立吉備青少年自然の家所長あいさつ	2
国立吉備青少年自然の家とは	3
施設紹介	4
この10年のあゆみ	6
吉備ウーリーズの活躍	11
事業変遷	12
代表的な活動プログラム	15
利用状況	16
施設業務運営委員会委員	18
歴代職員等一覧	20

表紙の写真は、令和4年11月13日(日)「チアフルデー～ありがとう! きびの森! 40周年大感謝でえ～」で参加者とともに「キビ40」の人文字をつくり、撮影したものです。



開所40周年を迎えて

みどりいっぱい、なかまいっぱい、
えがおがいっぱい・・・桃太郎のさと 吉備

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立吉備青少年自然の家
所長 高藤 佳明



<40年の歩み>

令和4年(2022年)に、開所40周年を迎えました。開設当時、文部省が学制百年記念事業として全国に「国立少年自然の家」を設置することとし、国立第7少年自然の家として昭和57年(1982年)に岡山県に「国立吉備少年自然の家」が機関設置されました。あれから、昭和、平成、令和と時代を重ねており、平成13年(2001年)に「独立行政法人」となり、平成18年(2006年)に「国立吉備青少年自然の家」へと変遷してきました。そして、令和4年(2022年)は第4期中期目標期間の2年目で、昨年度末(令和3年度)での利用者数は3,683,709人となりました。

<新型コロナウイルス感染症で失われた3年>

記念すべき40周年ではありますが、原稿を執筆している8月下旬は、新型コロナウイルス感染症の第7波の真っ只中です。令和元年(2019年)12月に中国・武漢での流行で発見された新型コロナウイルス〔COVID-19〕の世界的な感染拡大を受けて、政府は令和2年(2020年)2月28日(金)に翌週3月2日(月)から春休みまでの「学校休校」を要請しました。また、令和2年(2020年)4月7日には初めての緊急事態宣言(7都道府県)が発令され、4月16日には対象が全国に拡大されました。当所も緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の影響により、令和3年度末までに97日間の休所を余儀なくされました。

教育事業「桃太郎チャレンジ」は、2年続けて中止とし、令和4年度には事前に抗原検査を実施して開催しましたが、3日目に陽性者が出たために中止としました。

<子どもたちに体験の機会を>

末松信介文部科学大臣(当時)は、令和4年度を「体験活動推進元年」として発表し、令和6年までの3年間で「体験活動推進重点改革3か年」と位置付けました。全国の青少年が自然体験活動に参加するきっかけとなることを期待して、新型コロナの影響により縮小した体験活動を全国で充実させたいという思いを発表されました。

つどいの広場には「かすり傷は子どもの勲章!!」を掲げ、機構が制作したのぼり旗「やってみたいが自立への第一歩」に代表されるように、自然体験や仲間との交流体験、家族と離れた集団宿泊活動など、青少年に体験活動の機会を提供している当所の必要性は高まっています。

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立吉備青少年自然の家

運営方針

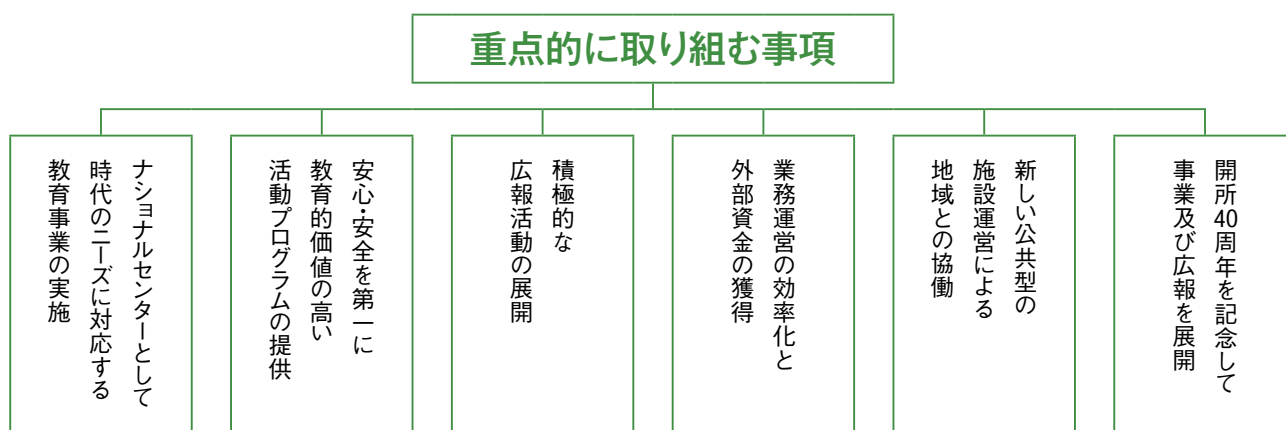
体験活動を通した青少年の自立

～桃太郎のように優しく強い心を持ち、たくましく躍動する子供～

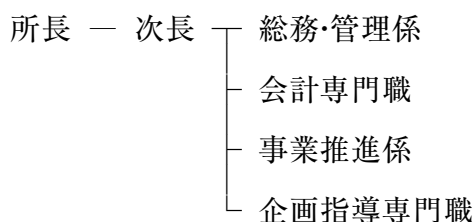
設置目的

国立吉備青少年自然の家は、日本の青少年教育のナショナルセンター（国立施設）として、青少年教育の振興と青少年の健全育成を積極的に取り組むことを目的としています。

吉備高原の豊かな自然環境の中で自然とふれ合い、仲間との人間的な関わりを深め、自己と向き合うなどの様々な体験活動を通して、社会性、規律の大切さ、奉仕の精神等を学び、主体的で創造的な人間性を育むことを目指しています。



組織



シンボルマークについて

古くから、岡山県吉備地方に伝わる桃太郎伝説の桃を基調とし、雄大な吉備高原の背景を「ブルー」で、吉備の頭文字「K」を自然の中でたくましく躍動する少年の姿で表現しています。



所のマスコットキャラクター 「～やんちゃっこ～ ウーリー」について

平成18年に「うり坊（イノシシの子ども）」をモチーフにした所のマスコットキャラクターとして、名称を公募し、「～やんちゃっこ～ ウーリー」に決まりました。



近年、社会が豊かで便利になるなかで、子どもたちの自然体験、社会体験、生活体験などの体験が減少している傾向にあります。「体験の風をおこそう」運動は、子どもの健やかな成長に、体験がいかに大切かを広く発信し、社会全体で体験活動を推進する気運を高める運動です。以下、「体験の風をおこそう」運動に関する事業は（体験の風）と表記しています。

施設紹介



湖岸ファイヤー場



カッター



鳴滝湖



② 宿泊棟 (はる)



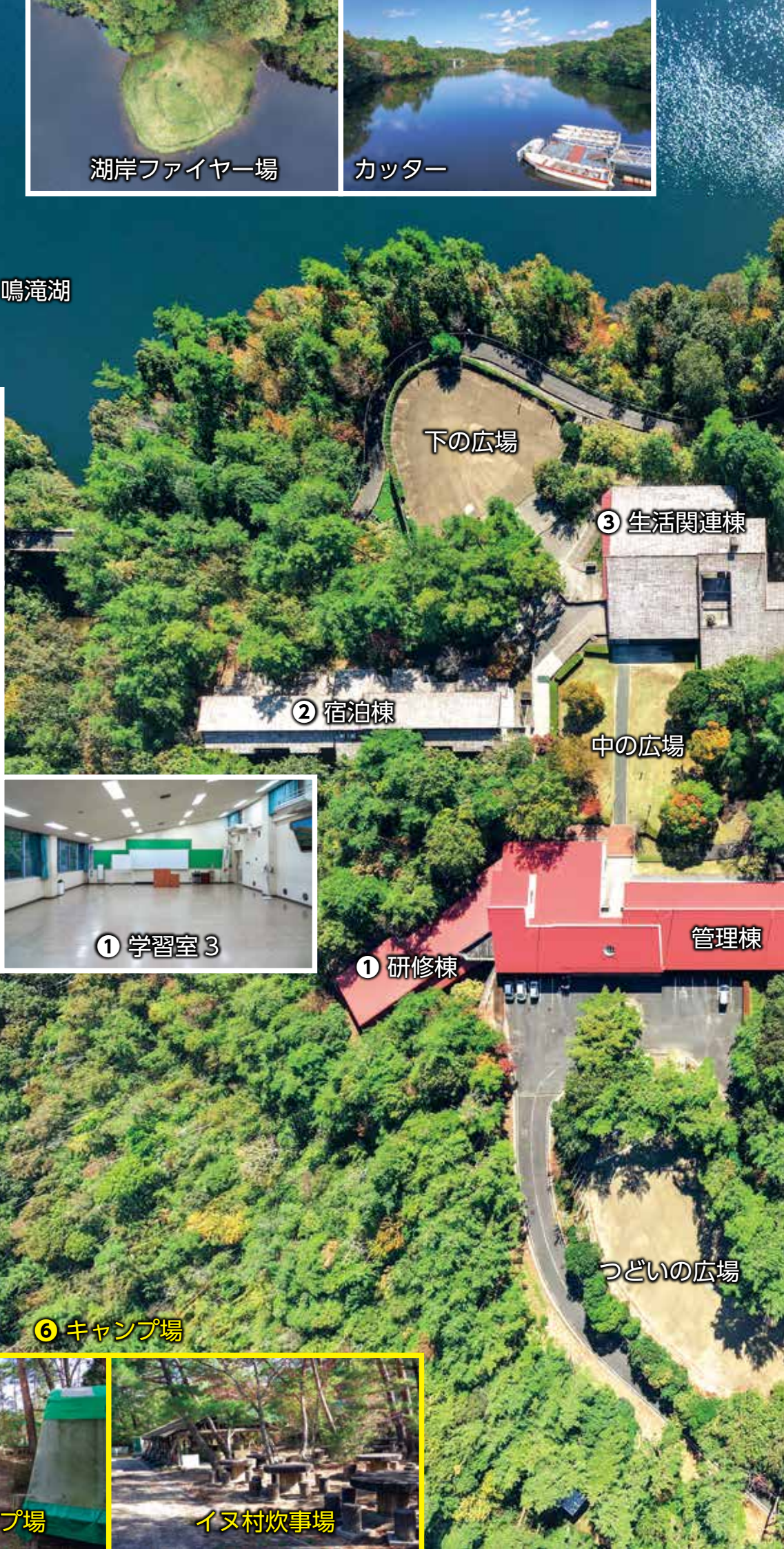
① オリエンテーション室



① 学習室 1・2



① 学習室 3



下の広場

③ 生活関連棟

② 宿泊棟

中の広場

① 研修棟

管理棟

つどいの広場

⑥ キャンプ場

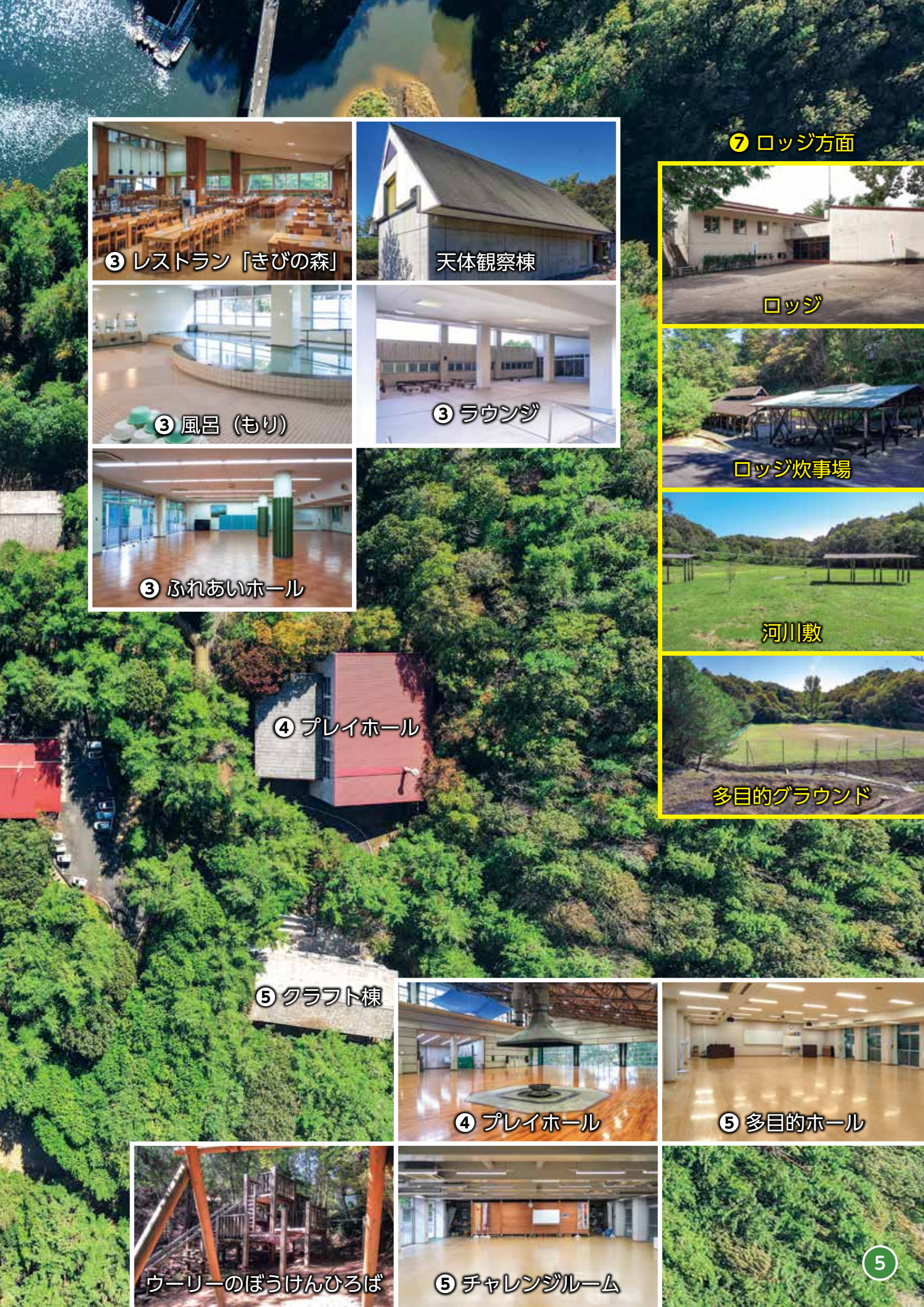
4



イヌ村キャンプ場



イヌ村炊事場



⑦ ロッジ方面



③ レストラン「きびの森」



天体観察棟



ロッジ



③ 風呂（もり）



③ ラウンジ



ロッジ炊事場



③ ふれあいホール



④ プレイホール



河川敷



多目的グラウンド

⑤ クラフト棟



④ プレイホール



⑤ 多目的ホール



ウーリーのぼうけんひろば



⑤ チャレンジルーム



この10年のあゆみ

平成24年度

報告書等の発行物
「教員のための効果的な体験活動のすすめ方」



【にんじゃっこキャンプ】

にんじゃっこになった子供たちが、色々な術を習得しました。(写真は水渡りの術)



【ボランティア養成研修】

子供たちの体験活動を支援するボランティア活動の研修を行い、資質やスキルを獲得しました。



【吉備の森ネイチャーウォーキング】

自然の中を親子ウォーキング。自然のすばらしさを体験して、家族のきずなも深めました。

平成25年度

報告書等の発行物
「小学校長長期集団宿泊活動のご案内」



【ウーリークラブ】

年4回の事業を実施し、家族同士で交流を深めたり、子育ての講義を受けたりしました。



【桃太郎チャレンジ中学年】

チーム桃太郎をつくり、ドラム缶風呂を体験したり、カッターを漕いで鬼ヶ島に上陸したりして、最後はお宝を持ち帰りました。



【桃太郎チャレンジ低学年】

チームももたろうをつくり、鬼を探しに夜の山中を散策したり、木登りにもチャレンジしたりしました。



【キビキビ通学合宿】

1週間、国立吉備青少年自然の家から小学校へ通学し、夜は宿泊体験をしました。時には野外炊事をし、共同生活の楽しさを満喫しました。



【ネット依存症にならないための親子学習会】

小学生と保護者たちがネットや携帯電話との上手な付き合い方を学びました。



【陶芸体験会】

岡山県の伝統文化である備前焼で個性あふれた作品を作りながら、親子間や参加者同士で交流を深めました。



【ウリソッククラブ】

農園での野菜作りを活動の軸として年5回の事業を計画しました。「子育て」の情報交換を行ったり、畑作業を通じて交流し、自然や食への関心を高めました。

平成26年度

報告書等の発行物
子育て支援ハートフルキャンペーン活動報告【H23～H26】



【吉備の森自然体験会】

年14回の事業を開催しました。
天体観察、藍染めでTシャツ作りなど色々な体験活動を行いました。



【吉備高原におでかけ】

大きな望遠鏡を使ってブッポウソウという鳥を観察したり、昆虫用の罠を作ってカブトムシを捕まえたりしました。



【教員のための効果的な体験活動のすすめ方 「学級経営に生かす体験活動」研修会】

教員を対象に、体験活動の意義や、学級活動に活かせる体験活動についての学びを深めました。

平成27年度

報告書等の発行物
「小学校長期宿泊体験活動 実践事例報告書」



この10年のあゆみ

平成28年度

報告書等の発行物
「ウリンクラブ・ウーリクラブ卒業生の会」ウーリクラブ・吉備の里山でおかけ」
「体験の風をおこそう」イベントチラシ（体験の風）



【アストロキャンプ(惑星編・星座編・流れ星編)】
星の学習や実際の天体観察を通して、地球や星について勉強しました。



【体験活動推進員養成研修会】
市町村に出向き、青少年の現状や課題、体験活動の安全などについて学びました。



【日独青少年指導者セミナー(A2)】
子供の居場所をテーマに、実地訪問や協議等を行いました。



【ブックワールド】
絵本専門士による読み聞かせや人形劇を行いました。

平成29年度

報告書等の発行物
「早寝早起き朝ごはんキャラバン隊」
「体験の風をおこそう」イベントチラシ（体験の風）



【桃太郎チャレンジキャンプ】
6泊7日の移動キャンプに発展させ、桃太郎伝説に関連した史跡をめぐるロングウォークを行いました。



【アセアン加盟国中学生招聘交流事業】
吉備中央町立加賀中学校の生徒が、学校や観光地訪問、協議、パーティーを通してアセアンの中学生と交流しました。



【森を守ろう! ～吉備の森レンジャー～】
(株)おもちゃ王国と共催してネイチャーゲームや森を守る活動を行いました。



【チームビルディング研修】
プロジェクトアドベンチャージャパンから講師を招き、チームビルディングについて体験しながら学びました。



【吉備の森でABC!】

外国人留学生と色々な国のゲームや遊びを通して交流しました。



【家族びより】

節分の豆まきなど日本の伝統文化に親しむ活動を行いました。



【クライミングアートコンクール】

吉備のできるクライミングウォールと図画工作の学習を組み合わせた「クライミングアート」のコンクールを実施しました。



【自然体験活動指導者(NEALリーダー)養成事業】

青少年対象の自然体験活動プログラムにおける子供の発達段階に応じた適切かつ安全な指導について学びました。



平成30年7月豪雨への支援事業

【リフレッシュキャンプin吉備の森】

被災した子供たちを対象に、吉備での自然体験、きびだんご作りなどを行いました。



【リメンバー桃チャレ】

夏に行った桃太郎チャレンジのメンバーが冬に再度集まり、ロングウォークに再チャレンジしました。



【防災キャンプ in 吉備】

防災食の調理や段ボールベッド体験などを通して、防災について学びました。



平成30年度

報告書等の発行物
「早寝早起き朝ごはんキャラバン隊」
「体験の風をおこそう イベントチラシ」(体験の風)

令和元年度

報告書等の発行物
「桃太郎チャレンジキャンプ」
「体験の風をおこそう イベントチラシ」(体験の風)



この10年のあゆみ

令和2年度

報告書等の発行物
「コロナ禍での体験活動について」
「体験の風をおこそう イベントチラシ」(体験の風)



【おいでよキビのもり! ~もりでいっしょにあそぼう!~】
コロナ禍で体験の機会が減っている家族が自然と親しむゲームや活動を行いました。
〔取材：新聞社2社、テレビ3社〕



【親子でスター☆シチャレンジキャンプ!】
コロナ禍で長期キャンプが中止となったので、親子対象のキャンプとして、ウォークラリーや野外炊事、流星群の観察を行いました。



【古代吉備キャンプ】
桃太郎伝説にちなんだ場所をロングウォークで歩いたり、語り部の話を聞いたりして、郷土の文化に触れました。



【アート“夢”プロジェクト 親子で音楽鑑賞】
プロの演奏家の演奏を聞いたり、ボディーパーカッションの体験を行いました。

令和3年度

報告書等の発行物
「ようこそ!キビのもり」
「体験の風をおこそう イベントチラシ」(体験の風)
「はる・なつ・あき・ふゆ」
「イベントチラシ」(体験の風)



【ようこそ!キビのもり はる・なつ・あき・ふゆ】
四季折々に変わる自然に親しむようなネイチャーゲームや泥遊び、川遊び、絵本専門士による読み聞かせを行いました。



【わくわくキャンプ@吉備】
ひとり親家庭を対象にハイキングや野外炊事などを行い、自然に触れる機会を提供しました。



【新春 吉備で書道アート】
講師の方から古代文字について学び、実際に作品を書いたり、昔遊びを体験したりしました。



【吉備でチャレンジ! イングリッシュキャンプ】
レクリエーションや野外炊事などの活動を英語で行い、国際交流を楽しみながら、外国人とのコミュニケーションを図りました。

吉備ウーリースの活躍

吉備ウーリースとは国立吉備青少年自然の家登録法人ボランティアの名称です。



【登録人数】

平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
47人	44人	138人	43人	31人	46人
平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
62人	46人	31人	19人	58人	



【活動内容】

- ① 当所教育事業でのボランティア活動
- ② 自主企画事業の運営



ボランティア自主企画事業

R2 ◎とびだせ! チャレンジャ〜ズ ◎ウーリース トライ キャンプ

R3 ◎やってみよう! できっこないもできるはず! in 吉備

R4 ◎あつまれ! きびのもり 〜からだで表現、みんなで描こう巨大アート〜

※R4は実施予定

【吉備ウーリースの声】

「Let's challenge」この言葉は私が初めて参加した事業での合言葉です。目の前の子どもと向き合うことの大切さと難しさを痛感した教育事業。仲間と頭を突き合わせて想いをぶつけながら形にした自主企画。どんなことでもとりあえずやってみる。4年間の経験は社会人となった今、少しの自信と行動力に繋がっています。

(令和2年度代表 高垣 晶帆)

吉備でのボランティア活動を通して、長期キャンプや自主企画事業など様々なことを体験させていただきました。特に同世代のボランティアとの交流は、本当にかげがえのないものでした。子どもとの向き合い方について共に考え続けた時間は、自身の基盤になっているように感じます。これからも素敵な吉備が続いていきますように。

(令和3年度代表 吉岡 桃子)

自主企画が大きな経験になっています。去年の自主企画では、オリエンテーリングを主に担当し、子どもの実態を想定して企画し運営することの難しさを実感しました。今年の自主企画はまだ計画段階ではありますが、去年の経験を活かしながら、参加者全員にとって楽しく、実りあるキャンプになるよう頑張っていきたいと思っています!

(令和4年度代表 福岡 優美)

初めてグループリーダーを務めたのが「古代吉備キャンプ」です。吉備津彦神社から鬼ノ城までの道のりで子どもたち同士の衝突や迷子、怪我等様々なトラブルが起きました。子どもたちとの関わり方を学んだとともに即座の判断や臨機応変な対応の難しさを実感しました。これからも活動参加を通してより良い関わり方を試行錯誤していきたいです。

(令和4年度代表 郷原 未来)

【事業変遷】（昭和 57 年～平成 24 年）

事業	年度	昭和57年	昭和58年	昭和59年	昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年		
(青)少年を対象とした事業			厳冬の吉備高原に挑む少年のつどい								厳冬に挑む少年のつどい							
				吉備高原の四季を学ぶつどい														
									中国山地 ビッグ体験トライアルウォーク	中国山地 トライアルウォーク	川と伝説を求めて							
									瀬戸大橋で遊ぶ中四国 子どものつどい	吉備っ子 黒潮体験						国際交流キャンプ		
親子等を対象とした事業			クリスマス 親子のつどい	親子で楽しむ オリエン テーリング のつどい	親子手作りひろば								親子ふれあい体験農園					
			豆まきのつどい		吉備高原で考える親子野外教室													
			高梁～ 吉備高原 30km・ 歩け大会	歩こう吉備高原								吉備高原の自然の中で 親子のふれあいを	あふれる 自然の中で 親子の ふれあいを	親子で楽しむアウトドア教室				
														三世代スクール				
				国際平和記念事業・ 在日外国青少年とのつどい														
指導者等を対象とした事業		集団宿泊指導担当者研修								野外活動実践講座Ⅰ(学校編)				野外活動実践講座				少年団体等 指導者研修
		子ども会等 指導者研修	少年団体・子ども会等指導者研修					野外活動実践講座Ⅱ(少年団体編)								集団宿泊 自然体験活動 担当者研修		
		地域ぐるみの 少年育成指導者研修	青少年 地域活動 指導者研修															
		新任教員と 青少年教育 施設職員の つどい	学校教職員と 青少年教育 施設職員の つどい	自然教室 研修会														
	全国 少年団体 指導者研修		全国少年 自然の家 所長研修会	西日本地区 国立青少年 教育施設 職員研修														
	学生 ボランティア リーダー 研修	少年自然の家 学生ボランティアリーダー研修				少年自然の家 学生ボランティア研修												
													自然体験 活動担当 教員講習会					
													青少年交流 フォーラム			西日本地区 ボランティア セミナー		

平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
氷点下！ ウィンター キャンプ	賀陽町富士登山チャレンジ 事業					広域交流事業 ともだちの輪	スノーキャンプ IN 鏡ヶ成	表現ワークショップ 祭りじゃ！ 温泉じゃ！ うらじゃでハッスル！！							日独勤労青年交流事業
子ども自然教室 “きびの森のふしぎ”			吉備自然探検隊 “カワセミクラブ”			きびの森の ふしぎを探検 してみよう (低学年の体験活動)	あつまれ！ きびっ子探検隊	にんじャっ子キャンプ							
青少年野外教室 大山山麓冒険キャンプ	サマーチャレンジ イン きび 21世紀への夢の架け橋 めざせアウトドアの達人 めざせ山の達人！ 海の達人					歴史・文化 への読み 「吉備路伝説 を探ろう」	わんぱく！ ぼくらの9日間！！							スポーツ選手活用 体力向上事業	
	学社融合推進事業 飛び出せ学校！ いきいきスクール					逆説 もも太郎伝説	「元気もりもり！ 森のこはん」 もりもりクラブ IⅡ	吉備発！ 自分発見伝ー小学生リーダー育成事業							
トッソーライフ みんな仲間だ	友達体験 ふれあいスクール みんな仲間だ	悩みを抱える青少年の体験活動推進事業				フレンドリー キャンプ	ハートフルプロジェクト						小学校長期自然体験活動プログラム開発		
						きび 宇宙クラブ	君も宇宙博士 スペースキッズ	総合的な学習の時間における「吉備高原の環境学習」				ピオトープ 連絡協力促進 事業	吉備の森 フィールド チャレンジ		出前
							「はってちん！ むぎわワークショップ」 どこでも ミュージアム・エコ in 吉備								
親子ワイワイ農園															
きびのくにわくわくどきどきクラブ				週末は親子でふれあう きびの森もも太郎サンデー			家庭教育 支援事業 事業で作ろう？ 夏野菜！	吉備の森アドベンチャーキャンプ							
親子リフレッシュプログラム ～なかよし家族チャレンジむら～ ～メルヘン広場いきび～		きびの森 パルーン探検隊 “新しい世紀を拓く 子どもたちのつどい”	悩みを抱える青少年の体験活動事業 「とびだせ！ 一人ぼっち！ 夢さがしの旅！」									吉備の森読書体験会			
国少年競争新小学生バレーボール交流大会 併催（オリンピック巡回指導事業）							キャンプ “hand in hand”	特別支援 教育実践 キャンプ	特別支援教育実践キャンプ “ハンド イン ハンド”			子育て支援 ハートフルキャンプ			
施設開放事業 “チアフルデー”															
													宇宙クラブ	吉備の森 星空観察会	吉備の森 自然観察会
													吉備の森 自然探検隊	吉備高原 いきいき ファミリー ウォーキング	吉備の森 ネイチャー ウォーキング
全国少年 団体指導者 研修	全国少年 団体指導者 研修	のびのび 体験ふれあい スクール	いろいろな発見 おもしろ体験 フレンドシップ in きび	野外活動企画担当者セミナー		施設 ボランティア ステップアップ 研修					野外教育フェスタ				
								幼児教育等指導者研修	環境教育 担当教員 講習会		教育免許状更新講習				
全国少年 自然の家 運営研究会	「生きる力」を育てる自然体験活動担当者セミナー 総合学習の導入に向けて				少年教育指導者研修事業		全国青少年 団体指導者研修 自然体験 指導者研修	小学校長期自然体験活動指導者養成研修			自然体験 活動指導者 養成研修				
中国・四国地区少年自然の家職員セミナー								飛び出そう！ キャンパス！ー 教員を目指す学生へー			吉備ボランティア ステップアップ研修				
西日本地区 国立青少年 教育職員 研修			国立青少年 教育施設 中堅専門職員 ステップアップ 研修会	野外活動 指導者 研修会	施設ボランティア交流会			施設 ボランティア 交流会	自然体験活動指導者養成フォローアップ研修			自然体験活動 指導者のための フォローアップ 研修			
少年自然の家 施設ボランティア研修								吉備ボランティア養成研修							
							「脳科学と教育」 と自然体験活動 (シンポジウム)	LD・ADHD・ 高機能自閉症の 児童生徒への 教育支援の 在り方			中国ブロック 青少年体験 活動フォーラム in 岡山	指導者のための 人間関係づくり セミナー			



【事業変遷】（平成 25 年～令和 3 年）

事業	年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
(青) 少年を対象とした事業		スポーツ選手活用 体力向上事業				アセアン加盟国中学生招聘交流事業 (H30はフォローアップ)			ミクロネシア国際交流事業 ※		
		キビキビ通学合宿							※	※	
		日独勤労青年 交流事業	南野キッズチャレンジ隊 (生活・自立支援)	生活・自立支援キャンプ					※	自然体験 フォローアップ (生活・自立支援)	
				kibikibiふれあい 交流キャンプ						わくわくキャンプ (ひとり親支援)	
		小学校長期自然体験活動プログラム開発		小学校長期プログラム開発			吉備の森でABC!	Let's Enjoy! コミュニケーション キャンプ!	吉備でチャレンジ! イングリッシュ キャンプ	吉備でチャレンジ! イングリッシュ キャンプ	
			ラジオ体操のつどい		アストロキャンプ		リメンバー桃チャレ		古代吉備キャンプ	古代吉備キャンプ 2021	
		桃太郎チャレンジキャンプ									
		低学年・中学年	中学年・高学年	中学年	2泊3日 + 3泊4日	6泊7日			※	※	
		小学生 夏期ゼミナール						クライミングアートコンクール		新春 吉備で書道アート	
						リフレッシュキャンプ (7月豪雨)				全国高校生体験活動制度 「地域探究プログラム」 オリエンテーション合宿	
親子等を対象とした事業		H24～H29 体験の風をおこそう普及出前事業				「早寝早起き朝ごはん」キャラバン隊					
		陶芸体験会					家族びより	防災キャンプ in 吉備			
		ブックワールド				森を守ろう! ～吉備の森レンジャー～	森のたんけんたい				
		森の図書館	図書館の秘密	読書のタペ				親子でスター☆☆ チャレンジキャンプ	ウーリードリーム教室 ※		
		子育て支援ハートフルキャンプ		吉備高原におでかけ				アート 「夢」プロジェクト			
		施設開放事業「チアフルデー」						チアフルデー (体験の風)	施設開放事業「チアフルデー」		
		吉備の森 自然観察会	吉備の森自然体験会								
		吉備の里山に お出かけ	吉備高原におでかけ					おいでよキビのもり!	ようこそキビのもり! はる・なつ・あき・ふゆ ※ (一部)		
		家族で発見! 吉備体験	ネット依存症に ならないための 親子学習会	考えようネット	KibiKibiふれあい交流キャンプ						
		ウーリークラブ									
指導者等を対象とした事業		ウリンツクラブ									Re: R2ウーリークラブ
		吉備の里山に お出かけ	吉備高原におでかけ								
		教員免許状更新講習									
		教員のための効果的体験活動のすすめ方				未来へつながる 幼児への 教育・保育を考える		吉備の森 de リフレッシュキャンプ	吉備の森リラク ゼーションキャンプ ※		
		体験活動スキルアップ研修会	吉備ボランティアスキルアップ研修会					ボランティア スキルアップ研修			
		特別活動研修講座	自然体験活動指導者 (NEALリーダー) 養成事業							※	
		吉備ボランティア養成研修									
		青少年体験 活動フォーラム in 吉備	野外活動研修会				ボランティア自主企画事業				
			吉備の森 冒険教育体験	吉備の森 野外教育体験会		チームビルディング研修					
			七宝焼き体験会					プロジェクト アドベンチャー 講習会 in 吉備			
		日独青少年指導者セミナー (A2)									
		中四国地区青少年 教育施設連絡協議会 職員研修会	体験活動推進員養成講座								



代表的な活動プログラム



人気ランキング

(2019～2021の実施回数)

1	フィールドアスレチック (ウーリーのぼうけんひろば)	400 回
2	野外炊事	326 回
3	乗り物遊び(おもしろ自転車)	259 回
4	キャンプファイヤー	220 回
5	オリエンテーリング	179 回
6	カッター活動	159 回
7	ハイキング	152 回
8	カプラ	123 回
9	川遊び	113 回
10	焼き板	111 回



1 フィールドアスレチック



2 野外炊事

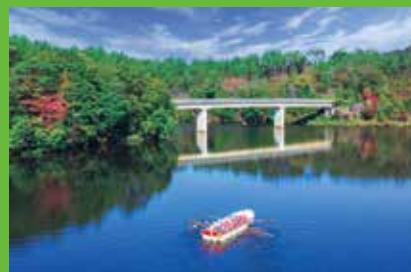
4 キャンプファイヤー



8 カプラ



3 乗り物遊び



6 カッター活動



10 焼き板

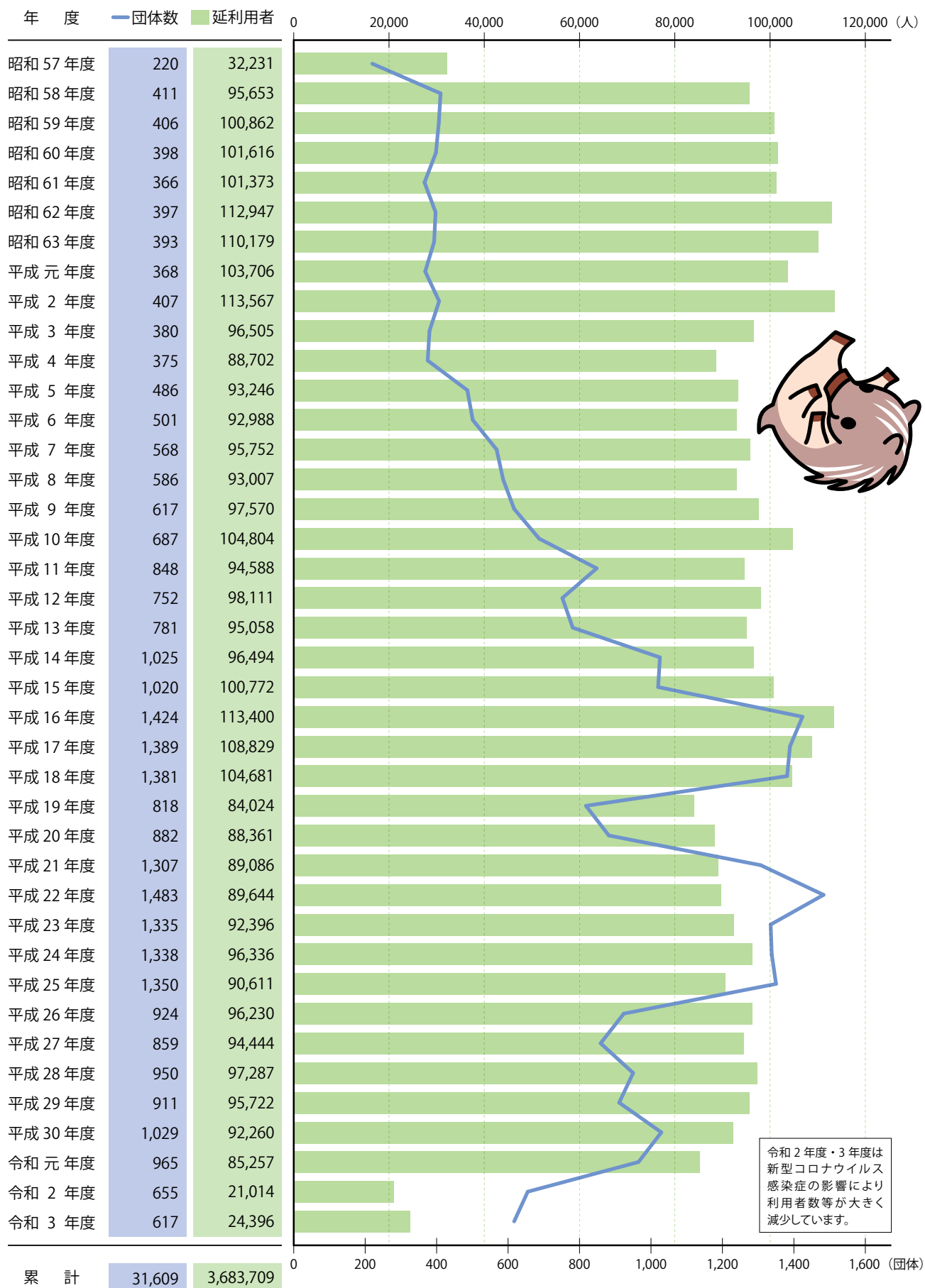


5 オリエンテーリング
7 ハイキング

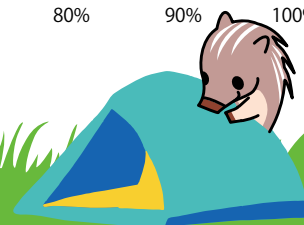
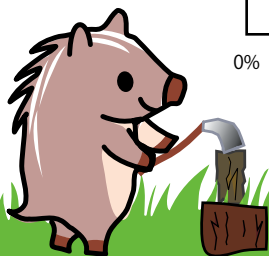
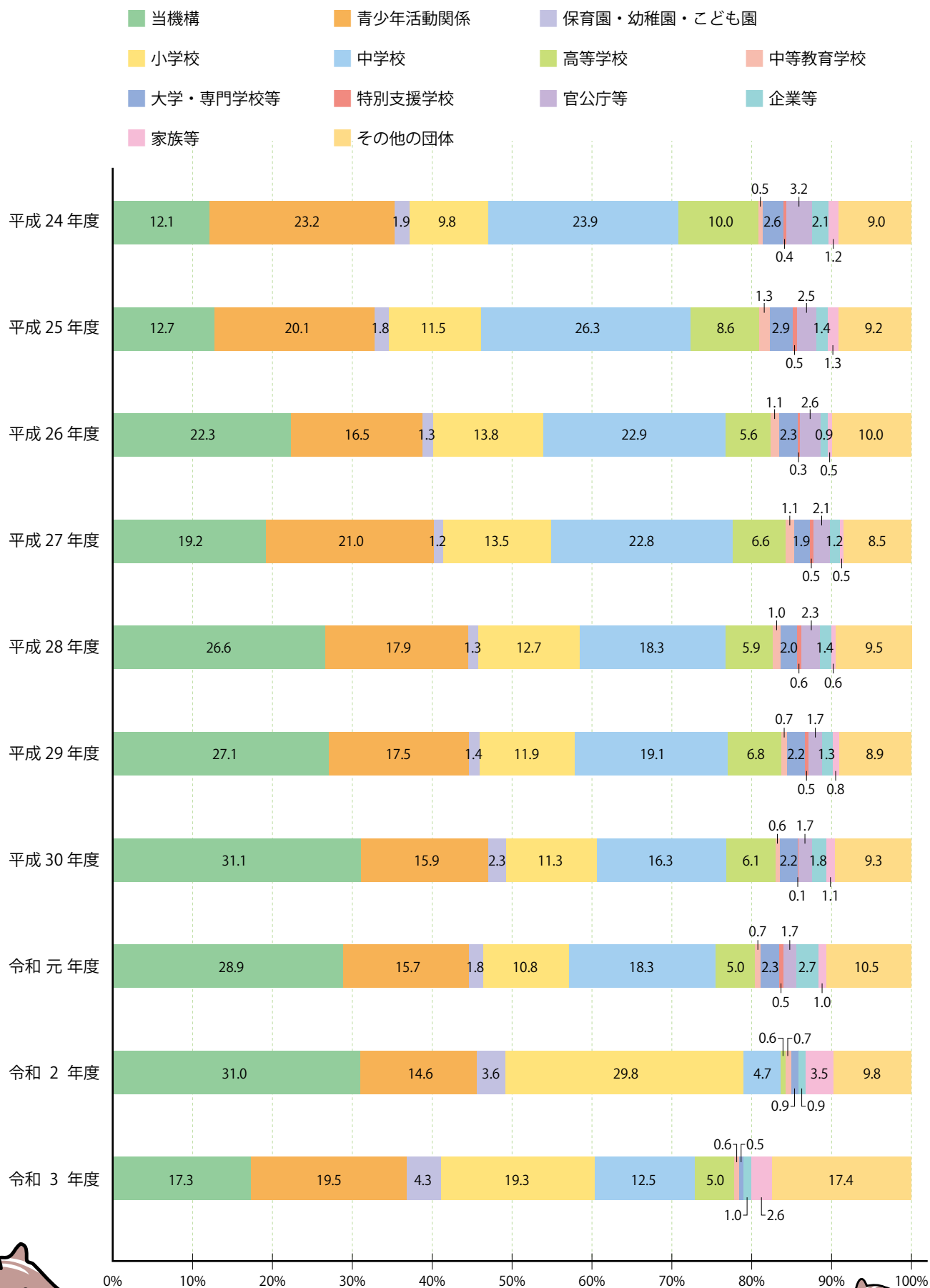


9 川遊び

【利用状況】



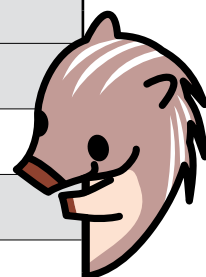
【過去 10 年間の団体別利用状況の推移 (利用者数割合)】



【施設業務運営委員会委員】

年度	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
岡山県教育委員会	牛島彰子		渡邉倫子		鍋島 豊			石田善顕	
広島県教育委員会	河村暢男			高杉良知				平岡好一	
鳥取県教育委員会	朝井正教	濱口豊明		山本仁志		横山ひとみ	松田佐恵子		
兵庫県教育委員会					滝波 泰	H18.11.1	野田哲也		三木忠一
岡山県国公立幼稚園長会会長 (H28～岡山県国公立幼稚園・こども園長会会長)									
岡山県小学校長会会長	国司 宏	犬飼舜也	山本比香流	家光大蔵	岡崎明宏	菱川成雄	松原泰通	谷口俊郎	大野光二
岡山県中学校長会会長	川上洋一	守屋宣男	中田 勲	福田宇一	大山正治	佐川弘治郎	森 啓介	岡本利和	小林英一
岡山県高等学校長協会会長									
賀陽町立吉川小学校長 (H16.10.1～吉備中央町立)	杉山 豊	中山広人			畦田正博				
加茂川町立加茂川中学校長 (H16.10.1～吉備中央町立)	津島雅章				坂本彰伸				
賀陽町長 (H16.10.1～吉備中央町長)	重森計己								
加茂川町教育委員会教育長	毛利 政								
吉備高原高等学校長						永永恒夫	有吉一行		
岡山県総合教育センター所長									
岡山県 PTA 連合会会長	中村徹夫		山本照雅			H18.11.8	太田豊秋		
岡山県子ども会連合会会長	藤原秀彦								
ガールスカウト日本連盟岡山県支部長	山本富子		小林比禮子						
日本ボーイスカウト岡山連盟理事長		西田全司							
		副連盟長							
日本放送協会岡山放送局長	倉本耕治			河村正一		梅村伊津郎			
山陽新聞社論説委員会主幹 (特別論説委員) 山陽新聞読者局N I E 推進部長	中原佑介		高松屋暢克	H16.9.1			藤原知明		
	論説委員会主幹								
岡山県レクリエーション協会						鈴木則子			
社団法人岡山青年会議所理事長									
ボーイスカウト岡山連盟									
吉川八幡宮文化財保存会会長			佐々木角朗						
学識経験者	黒瀬定生					岡田浩明			
	千葉喬三								
	岡山大学副学長				H17.6.14	岡山大学長			
	角屋重樹					高旗正人			
	広島大学大学院教育学研究科教授					中国学園大学子ども学部長			
	宮地暢夫 岡山県立美術館長		富岡賢治 群馬県立女子大学長						

平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
廣田貢		久芳全晴		中本正行			石本康一郎	小見山晃		栗原宏之		滝澤幸隆
畦地博之			十時明子					田坂嘉章			桑原智津子	
高橋紀子		宮城絵理		岸田康正		池上祥子		島田真紀子			西尾麻都子	
林 隆之												
				平松由美子	里真佐子	青木博子	岡野展子	近藤百合恵	谷 尚子	武田直美	藤森元子 (副会長)	八幡 益美 (副会長)
成本智幸	平野和司	西村健一	小川孝司	河内智美	坂根清貴	近藤 博	安井正郎	国府島知子	牧平芳明	中尾雅文	石橋良久	竹本俊哉
岩堂秀明	平松 茂	岩藤公明	池田智則	吉田俊之	片山安基夫	福島治子	梶原 敏	三上政誉志	大月康嗣	堀井博司	梅原信芳	小橋宣彦
						影山勝己		近藤 治		起塚郁夫	竹田義宣	武内洋二
			H24.10.24 ～ 山本雅則									
		木畑廣伸					諸藤定良					
木多信俊	松沢克彦		忠田 正		近藤 治	起塚郁夫		福原洋子	石本康一郎		大重義法	
藤谷幸弘				土屋隆士				居場真理	神田敏和			
兼本伸樹		杉浦俊太郎										
		中田秀哉	H25.9.10 羽田 浩	H26.10.1 瀬尾由紀子				H30.9.1 山本直樹			R4.10.1 神古孝彦	
読者局N I E 推進部長												
		有松林太郎 H25.1.1 尾崎茂	H26.1.1 鈴木賢史	H27.1.1 久松朋史	H28.1.1 佐野範一	H29.1.1 高見宣哉	H30.1.1 青木浩平	H31.1.1 古市聖一郎	R2.1.1 高山晃一	R3.1.1 小林佑輔	R4.1.1 石井聖至	R5.1.1 安部真良
		光畑俊行										
		指導者		県連盟副コミッショナー				理事				
		門野八洲雄		岡本 啓			村木生久			小見山晃		
岡山県生涯学習センター所長												
水野正憲		熊谷愼之輔										西井麻美
岡山大学大学院教育学研究科教授		岡山大学大学院教育学研究科准教授				岡山大学大学院教育学研究科教授						ノートルダム清心女子大学



【歴代職員等一覧】

年度		昭和 57年 (1982)	昭和 58年 (1983)	昭和 59年 (1984)	昭和 60年 (1985)	昭和 61年 (1986)	昭和 62年 (1987)	昭和 63年 (1988)	平成 元年 (1989)	平成 2年 (1990)	平成 3年 (1991)	平成 4年 (1992)	平成 5年 (1993)	平成 6年 (1994)	平成 7年 (1995)	平成 8年 (1996)	平成 9年 (1997)	平成 10年 (1998)	
所 長		蓼丸博文		大家重夫		加藤史雄		永田 征			矢部吉實		水澤幸雄	島岡八郎	橋口博芳				
庶務課長・次長		麻生祥三郎					伊森 保			平井 宏			林敬三郎		谷川貴史				
事業課長		早川忠光		財部二千六			金子紀生			小林 清			澁谷健治			山崎喜三			
庶務係長・企画調整係長・総務係長・総務管理係長		河原孝輝				橋本 清			仁科幸雄		能勢 修			田口博之			東 政文		
会計係長・活動支援係長・管理係長・会計専門職		山本辰雄		比砂生朗			山根博雄			上南博史			山本繁夫		原 稔継	松本洋介			
業務係長・事業サービス係長・事業推進係長		迫 豊人		沖永康男			木並良納		兼堀二次夫			山本 繁夫	原 稔継		松本 洋介	田中克英			
専門職員・企画指導専門職	岡 山	難波雅俊			安達輝政			白神幹夫			山崎和光			戸田 誠					
		大家一朗			眞野義一			河本敏則			貝原 寛			中尾雅文					
	広 島	佐田谷加積	今川悠爾		佐藤 俊		弓戸勝幸			今田雄次			沖 章生						
	鳥 取	有田 晃		田口浩一郎			角田文雄			長谷紀男			吉田 譲		山下伸明				
	兵 庫																		
	ノパー																		
	津山高専																		
任期付																			
庶務係・企画調整係・総務係・総務管理係			岡崎房述				山本一美			川上浩司		内藤 聡			伊藤直之				
			井上 修	向井重明		植木 康治	木村 猛				山本純生		宅和 茂			前田史章			
会計係・活動支援係・管理係		安田久司				古波蔵文雄		富山道仁			石崎邦雄			石井康裕			西嶋浩司		
			岡田和政	古波蔵文雄	木村 猛			井上 修			爲永雅禎		甲 彰一	妹尾和成			藤井稔久		
業務係・事業サービス係・事業推進係			植木康治			平川康弘				甲 彰一		森田浩司			宮本二郎				
			向井 重明	井上 修		阿部 祐一	高取 仁			奥野弘康			藤井俊則						
			木村 猛	古波蔵文雄		藤原高博		佐々岡伸明		直原哲治			坂部範章			赤松美行			
看護師		松田静恵																	
自動車運転手		土居玉樹																	
事務補佐員		平石浩美（佐原）				平川裕子（川上）				日名早苗					小童谷輝美		清水嘉代子		
		加藤幸子（村林）					佐々岡久仁子（石本）					森田美貴子		山本由美子			笹田 恵		
		香山玲子						川上和子（丸川）				三村みどり				上田詩子			
		井上真里子（畠木）						森田直美（森下）				富山美由紀			川上明子				
		小山 要																	
			森 公三																
			横田良子			石星純子		梅原志津恵 (大金)											
事業補佐員																			



平成 11年 (1999)	平成 12年 (2000)	平成 13年 (2001)	平成 14年 (2002)	平成 15年 (2003)	平成 16年 (2004)	平成 17年 (2005)	平成 18年 (2006)	平成 19年 (2007)	平成 20年 (2008)	平成 21年 (2009)	平成 22年 (2010)	平成 23年 (2011)	平成 24年 (2012)	平成 25年 (2013)	平成 26年 (2014)	平成 27年 (2015)	平成 28年 (2016)	平成 29年 (2017)	平成 30年 (2018)	令和 元年 (2019)	令和 2年 (2020)	令和 3年 (2021)	令和 4年 (2022)		
大内 剛		齊藤健司		結城義久		新宅鉄衛		井上信一					小林道正			越宗倫生			高藤佳明						
沖永康男		島崎 繁春	番場葉一			山下文一			松崎順平			小林 道正	江口峰男			高藤佳明			川埜 誠		山本 豊				
	島崎 繁春	重田治良		久保田 康男	松村純子																				
藤元高德			西尾広治			原田大作			奥山浩一			岡田智宏			福田修一郎			池田光治			小野純太				
横田智利			山下泰彦			大野勝久			甲 彰一		亀川雅美			堀井 学			中本めぐ美			黒坂義昭					
龍王武志			島田文隆		橋本宏彦			妹尾和成			平井 章		曾根伸介			須増和友			日高聡之						
赤田政嘉		田中道彦			山本 悟			中吉浩一郎			森安洋博			河本 潤			佐藤泰之			延原正章					
岡 寿		小野一成		楠木英義			新田治彦				宇江 賢			瀧田正宏		乗本雅彦		藤本 昌克							
磯兼智道		河村勝司			低引晋司			石川順雄			堀 龍		村上聖一		大下展弘		西山一之進								
	中前雄一郎			藤山正明			東信太郎			山根光昭			飯石浩二		徳永正樹										
				藤本浩士			竹原一典		山本哲也		中林 晴之														
												渡邊剛志		黒田雅秀			谷山 典			角田 怜那					
																		貞方貴衣			西川和志				
																			竹井 楓夏						
																					山川真梨子 (天野)				
																							小城 洋介		
中村和宏										小野 純太	秋山 律子	須増 和友	藤井 幸恵	川上祐介		高山美保 (橋本)									
橋本宏彦			日高聡之															湯山 晶市		大生哲也		梅田耕平		井上 直美	
三宅 敦		岩崎哲也			久山航一			佐々木隆也																	
岡崎安洋		末石充生					土居玉樹			高山寛之			湯山晶市												
石田達彦		萬成利貴				三木秀一					秋山律子		平尾真也		佐伯大亮		吉岡翔一								
六信 治		堀井 学			馬淵 圭	藤本義之			須増和友			藤井 幸恵	黒田雅秀		川上祐介	大生 哲也	江本章郎			竹井楓夏					
	若田裕史		鈴木千歳 (沖野)					小野純太																	
		土居玉樹																	西川和志		貞方 貴衣	福永 萌			
(小林)	水上恭子 (嶋田)			竹南 真名	小倉裕美			植木徳子			山根 清美	広畑かおり		大木洋平			佐藤茂重			桐山和之			山本 恵司		
清本香織			笹田葉子			森麻祐子			清原 茜	西谷由紀		小山美幸				難波晴江			石原勇二		仁澤清美		青木 陽子		
難波由紀			植田優子			水信亜衣 (草刈)			森田 麻理子	松本 代里子	日笠直実			斉藤実昭		吉岡 萌 (福島)			古林あや 藤幸臣	難波央子					
(森下)	難波久美子			三木幸恵			石井明子			村上由記			西谷 諭		齋藤加奈		江本 龍郎	六信 治		福田 徹					
				畠瀬良章		六信 治		佐藤久美		石原美都子			小林 優子 (木村)	川上敏子 (森野)		三浦織絵					横田雄士			井上 昭一	
				富田泰智			網嶋恒一				陶山由美子			野瀬 美穂	河内裕美		平林 諒			島崎 麻衣子		石原敏道			
																丸山恵子		斎藤恵子			小林 守				
																平松宏美			仁澤清美		松原遼太郎		吉永 昌作		
																	長野弘貴	長野弘貴			梶原朋司			梶原朋司	





独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立吉備青少年自然の家
開所40周年記念誌

発行：令和4年12月
発行所：独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立吉備青少年自然の家
岡山県加賀郡吉備中央町吉川 4393-82
電話：(0866) 56-7231
FAX：(0866) 56-7235
E-mail：kibi@niye.go.jp
印刷：iプランニング KOHWA